

江商連ニュース



みんなで楽しくお買物



潤いのある商店街へ

平成25年7月発行 江東区商店街連合会 広報部/情報ネットワーク部
江東区東陽4-5-18江東区産業会館2F TEL 3645-1231 FAX 3645-1150

日頃は江東区商店街連合会の諸活動にご理解、ご協力を賜り深く感謝申し上げます。昨年末、行われました衆議院議員選挙において自由民主党が政権を奪還し、安倍政権となりました。所謂「アベノミクス」により、円安、株高となり主に輸出産業を中心として景気が回復傾向にあると報じられております。一方、原油をはじめ輸入品を扱う業種では仕入価格の高騰による弊害が起きているとの報道

会長挨拶

江東区商店街連合会会長
石島 龍治



況を少しでも改善するべく、江東区では江東区観光協会を立ち上げました。中川船番所に水陸両用バスを就航させ、同じくオープンした亀戸梅屋敷や東京スカイツリーをまわるコースを開設し、観光に力を入れてきております。江商連と致しましては、観光による商業振興を念頭に努力していきたいと



第三十六回江東区商店街連合会通常総会が五月二十九日(水)午後五時よりホテルルーティン東京東陽町会議室にて開催されました。当日は一五〇名あまりの参加を得、会員の皆様のご協力により総会議事は滞りなく承認されました。その後、六時より懇親会が和やか、かつ盛大に執り行われました。

通常総会開催

第三十六回江東区商店街連合会

もありません。今後この景気動向が右肩上がりでも推移していき、三本の矢の一つであります成長戦略により景気の回復から賃金の増加と雇用の創出までが実現し、商店街が潤っていくことを期待するところでもあります。

考えております。商店街は地域住民のコミュニケーションの担い手として、近隣の人々が安心してお買い物ができるよう、又地域の特色を発信し多くの外来者が訪れる、安全で活気のある商店街づくりを努めてまいります。会員各位の更なるご協力とご尽力をお願い致します。

痴漢等の撲滅に向けた

キャンペーン

「江東区・駅で貸し出す みんなの防犯ブザー」



深川・江東・東京湾岸の各警察署では、痴漢等の被害防止のため、江東区と連携し、鉄道事業者等の協力を得て6月3日から区内18駅の駅事務所で防犯ブザーの無償貸し出しを開始しました。貸し出す防犯ブザーは2,800個で江東区が1,400個購入、残り1,400個の内、

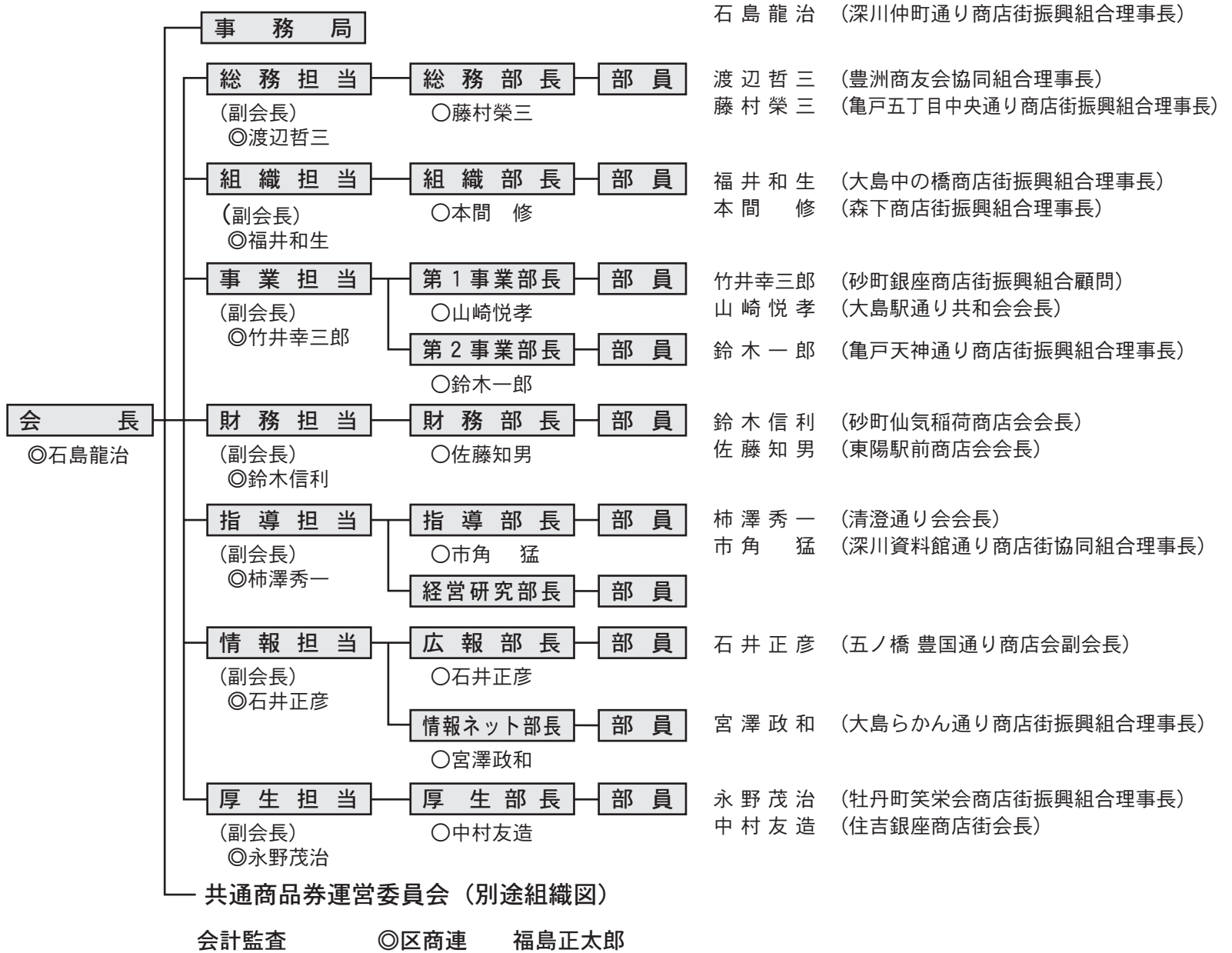
江東区商店街連合会で200個、深川仲町通り商店街(振)で200個を寄贈しました。

事業開始日の6月3日午後6時から江東区産業会館1階広場にて江東区長、江東区生活安全課、深川警察署、地下鉄東陽町駅及び当江商連など多数のご来賓と深川高校、大江戸高校の女子学生、東陽駅前商店会、東陽商店街(振)、江東区産業連盟、深川観光協会等、総勢100名の参加を得て式典が実施されました。その後、キャンペーンとして東京メトロ東陽町駅構内で「出来るだけ多くの人に防犯ブザーの利用してほしい」と呼びかけました。



江東区商店街連合会組織表

平成25年7月1日



第31回江東区民まつり中央まつり

江商連「ふるさとまつりバザール」開催

日時：平成25年10月19日(土)・20日(日)
場所：東京都立木場公園多目的広場

プレミアム付
共通商品券販売!

この原稿を書いている今、参議院選挙真っ最中ですが、衆参のねじれが解消されるかが一つの焦点となっているようです。先日もある会議でベテラン役員とオブザーバーの大学生の考え方の違いに遭遇しました。これも一種の世代のねじれかと感じました。「何言ってるんだか?」と感じた自分もそろそろ頭の固い人種になったのかと痛感しました。若者のとつぴな意見と経験豊富なベテランの考えとを融合させる度量を持った取組役になるにはまだまだ修行が足りないのかも。年を感じる今日この頃です。でも商連の中ではまだ若手ですが。

編集後記

広報部長 石井正彦

常任理事会報告

- 四月常任理事会休会
- 五月十三日 (参加十六名)
 - 一、事務所の運営の件
 - 一、通常総会開催の件
 - 一、国民体育大会協力の件
- 六月十三日 (参加十三名)
 - 一、各単組新会長及び新理事長紹介
 - 一、次世代リーダー意見交換会開催の件
 - 一、国民体育大会協力の件
 - 一、総会及び懇親会会計報告
- 七月十一日 (参加十九名)
 - 一、ふるさとまつりバザール開催の件
 - 一、国民体育大会協力の件
 - 一、従業員家族リクリエーション開催の件
 - 一、商連ホームページリニューアルの件
 - 一、防犯ブザー配布報告

江商連ニュースでは商店及び商店街の広告を募集しています。詳しくは商連事務所まで。

新会長・理事長就任のご挨拶

今年度の各単組の総会を経て、新しく代表になられた皆様のご紹介を致します。

砂町銀座商店街振興組合 理事長 **大窪 俊一**



このたび、砂町銀座商店街振興組合の理事長指名を受けました、大窪俊一です。

私は、昭和47年3月に都立第三商業高等学校卒業後、埼玉県蕨市で修業後、父健が砂町銀座で昭和25年開業した和菓子製造販売、うどん等の飲食提供(屋号 梅むら)を昭和58年引継ぎ、現在に至っております。

当商店街のエリアには、至近にアリオ(平成22年6月の誕生)、イオン、スナモ、オーケー等主だったスーパーなどに囲まれた環境で厳しさが、増加の一途を辿っております。

この様な状況下、愚直で融通の利かない私ですが、一歩でも明るい商店街活動が出来るように重責を全うする所存であります。

なお、趣味は下手の横好きのゴルフです、何か機会がありましたらご一緒に頂ければ幸いです。

亀戸十三間通り商店街振興組合 理事長 **吉村 政明**



今年度より亀戸十三間通商店街振興組合の理事長を務めさせていただく吉村政明と申します。

祖父の代より昭和のはじめから亀戸で衣料品店に始まり(途中戦争による疎開などもございましたが)ファッション・ショップに至る現在まで亀戸で小売店を続けております。

今般、中小小売店、特に路面店の経営環境は非常に厳しいものがございます。当商店街も駅前という立地のお陰で、歯抜けの状態の商店街ではないもののオーナー店よりチェーン店の数のほうが多い、という状態であります。これからの商店街活動を推進する上でオーナー店とこれらチェーン店との融和とコミュニケーションをいかに図っていくかが重要な課題となると思っております。「商店街」が単に「小売業者の集まり」といった集団から、人々の生活空間である「街(まち)」の中核としての「新しい商店街」の役割と位置づけを考え、模索する必要があるかと思えます。

元八幡通り商栄会 会長 **数藤 隆司**



この度、新会長になりました数藤隆司です。昭和三十年四月生まれの五十八才です。

趣味は旅行でドライブで暇を見つけては旅行に行っています。江東区商店街連合会の活動には出来るだけ出席したいと思っておりますので、これからもどうぞよろしくお願い致します。



長津さんを偲んで

江商連会長 石島 龍治

私が商連に入った頃、長津さんはすでにベテランの事務員でございました。そして商連のことが何もわからなかった私は、長津さんにいろいろなることを教えてもらい、私が今日あるのは長津さんのおかげであると感謝しております。

それから十年以上たった去年の五月に長津さんから胃癌であることを知らされ、その後入院して胃の全部を摘出して退院され、本人は何もなかった様に商連に出勤してまいりました。本当に気丈な女性であることを思い知らされました。その後、自分が動けない分を娘さん handed over して、娘さんを仕込んでくれたようです。おかげさまで現在、娘さん(蛭原さん)は長津さんの代役を立派にこなしている存在になっております。今、ふり返ると長津さんの一生は商連の仕事をごよなく愛し、商連に対して自分のすべてをささげた人生だったような気がしてなりません。合掌。

顧問(前会長) 唐川 和夫

私の会長在任中は、まさに江商連の転換の時期でありました。事務所の改革・リーマンショックによる賛助金の減収等、数え上げると切りがありま

事務局 長津千恵子さんご逝去

二十数年の長きにわたり江商連の事務局で勤務されました、長津千恵子さんが平成二十五年四月八日逝去されました。六十七歳でした。ちょうど一年前に手術をされましたが、直前まで自転車で事務所に通り、元気な姿を皆が見ておりましたので、急なことでまだ信じられません。事務局の仕事を手引き受け、切り回されていた長津さん。長い間、お疲れ様でした。ご冥福をお祈り致します。

商連の資産が寂しくなり、このままではいけないと感じてから会の礎は資産である。それゆえに財産を預かる財務担当は人一倍厳しくしなければと私に檄を飛ばしていた長津さん。「ケチニ、ナリナサイ、ナイモノハ、ナイ」私の脳裏から離れない囁き。私としては長津さんの足元の存続を長く維持することが長津さんに対する恩返しとと考えています。

私もお世話になる来世では長津さんから何と言って声をかけて頂けるか楽しみにして、日々商連のお手伝いをしていきたいと思っております。

弱音をはかない気丈夫な人でもありましたので、訃報を聞き絶句致しました。誠に残念です。会者定離は世の定め、彼岸にあっても必ず再会できると誓い、ご冥福を祈ります。合掌

財務担当副会長 鈴木 信利
筆を進める前に、ご冥福をお祈り致します。
まずは心半ばで無念なのは、事務局を切り盛りしていた長津さんだと思えます。長津さんの心意気を少しでも実現できるよ、私なりに努力しようと考えています。あるときは口論を通り越して激論となり、後日にはこようするのよと強い姿勢で物事を進め、自身の信念で推し進めた長津さん。

事務局 蛭原知佐子
長津に代わりまして、事務局の仕事に就かせていただくことになりました。蛭原知佐子と申します。

母の死去に際しましては、多大なるご迷惑をおかけしたにもかかわらず、みなさまに温かいお声をかけていただき、本当にありがとうございます。

母の生前に、江東区内共通商品券やパソコン関係のことを少々手伝っていただきました関係もあり、このような運びとなりました。

皆様にはいろいろとご不便をおかけするとは思いますが、これからどうぞよろしくお願い致します。

豊洲カーニバル開催

豊洲商友会協同組合理事長（豊洲カーニバル実行委員長） 渡辺 哲三

“10年後20年後に「故郷となる街」をつくり、豊洲に住む子供たちの「心の憧憬」となる場をつくっていききたい。そして豊洲をもっともっと好きになってもらいたい”をコンセプトに、国内海外の子供を中心としたグローバルパレードと、世界のフードが食べられるワールドマルシェを設置した「豊洲カーニバル」を今年初めて開催しました。



豊洲商友会協同組合、豊洲町会等町会自治会などで行く同カーニバル実行委員会、江東区、深川観光協会などのご協力を頂き、昨年秋から準備を進めてきました。

5月18日（土）、当日は天候もよく「豊洲全体を巻き込んだイベント」を実施することができました。豊洲公園を使った＜第1会場カーニバルビレッジ＞では、豊洲商友会、豊洲町会、豊洲1・2・3丁目地域連合会など地元の町会、江東区商連、深川観光協会、亀戸観光協会などが、カレーやとん汁、わたあめ、スーパーボールすくいなど老若男女楽しめるブースを出店致しました。

この豊洲公園をスタートとし、20チーム程の団体がサンバやよさこい等のパフォーマンスを演じながらパレードし、第2会場新豊

洲駅前まで練り歩きました。

ゴールとなった新豊洲駅前＜第2会場ワールドマルシェ＞では、清澄白河にあるKインターナショナルのお母さん方の各国家庭料理や福島からの被災者「東雲の会」による浪江焼きそばなどたくさんのお店がありました。また、スウェーデン・オーストラリア等10か国以上の文化やグルメを紹介するブースの出展もありました。

ステージでは、地元豊洲小学校、豊洲北小学校、深川第五中学校のパフォーマンス、芝浦工業大学のよさこい等の演技で盛り上がりました。

今回は、東京新聞などのマスメディアでの告知もあり、地元や様々な地域から11,000人以上のお客様に会場にいらして楽しんで頂きました。

結果として、内外へ豊洲とエリアのブランド価値の向上と、地域住民への商店街、町会自治会の認知を高める効果があったものと想定されます。

今回は初めてということもあり、企画、運営計画のほか資金調達面でも苦勞を致しました。特に、規模的には最大級のものであったため、未知の領域でしたが、外部のイベント会社や広告代理店の

知恵を拝借し、成功裡にイベントが実施できたと認識しております。

最後になりますが、お忙しい中お祝いにかけて頂きました山崎江東区長を始めご協力いただきました議員の方々に深く御礼申し上げます。



森下商店街朝顔市

森下商店街（振）副理事長 白川 裕士

6月30日日曜日に行った森下商店街朝顔市は今年で22回目を迎えた。梅雨時の開催となるため毎年の一番の心配は天候、今年も2、3日前までは雨予想で心配したが前日には曇りに変わり、当日の朝は雨が残ったものの開会時点ではすっかり回復し「ホット一息」。実は21年間当日の荒天による変更が一回もなく、今回もその記録を22年へと記録を更新した。

来場者は地元にお住まいの方だけではなく、江東区以外からのお客様も多く、森下の夏の風物詩として定着してきた。会場は氏神様である深川神明宮の境内をお借りして開催している。朝顔の販売はもちろんのこと、商店街のメンバー（店主・婦人部・従業員まで）挙って飲食や金魚すくいな



どの模擬店を開き集客の一端を担っている。今回は「深川発祥」や「ワークセンターつばさ」の協力と、東北応援を兼ねて、福島県のNPOによる野菜の販売・宮城の海産物などの出店もあり模擬店も盛り上がりを見せていた。なんとといっても最大の盛り上がりとなる恒例の野菜の無料配布、開始予定時間の30分前から列が出来、配布開始時には予定数以上の列となっていた。

イベントとしては地元の八名川小学校の吹奏楽部・元加賀小学校の和太鼓クラブ・八名川小学校の合唱サークル・大江戸舞祭り連合会の演技・EMIレコード専属の「仙波孝修」の歌謡ショーの出演をお願いした。地元の小学生の出演があることで来場数も増加した。

商店街の会員も夏のイベントとして定着した朝顔市のイベント協力者も多く、来場するお客様と個店とのコミュニケーション場としての役割をも担っている。また、商店街の会員の交流の場としても重要なイベントとなっている。今後の課題としてはより強固な地域とのつながりとスタッフの若返りが鍵といえる。

江東区しんきん協議会

会員金庫7金庫18店舗 お近くの店舗をご利用ください。

みんなのために、ひとりのために

**SHINKIN
BANK
信用金庫**

朝日信用金庫	東京シティ信用金庫
小松川信用金庫	東京東信用金庫
城北信用金庫	東京ベイ信用金庫
東栄信用金庫	